

総合政策・企画課長
行財政改革課長
広報・シティブロモーション課長 殿
地域政策課長
産業振興課長

日経東発第60011980号
平成30年11月20日

一般社団法人 日本経営協会
理事長 平井 充則

NOMA行政管理講座開催(ご案内) / 政策・戦略・企画講座

戦略的公共マーケティング講座

～都市間競争に勝ち抜く公共マーケティングの基本的視点～

<平成31年2月21日(木)・22日(金)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会の事業活動には、平素より格別なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、全国的に地方創生が動いています。地方創生という4文字は聞こえがよいですが、その実態は都市間競争(自治体間競争)と捉えることもできます。都市間競争の定義は、「地方自治体がそれぞれの地域性や空間的特徴などの個性(特色)をいかすことで、創意工夫を凝らした政策を開発し、他地域から住民等を獲得すること」と考えられます。

都市間競争の中で勝ち抜くためには(少なくとも負けないためには)、地域ブランドやシティブロモーション(シティセールス)などの取り組みが求められます。これらは公共マーケティングと関連する取り組みになります。

本講座は、地域ブランドやシティブロモーションの概念や事例を紹介しつつ、公共マーケティングの歴史や動向を学びます。また、地方自治体がマーケティングの考えを採用する際に、注意すべき視点も学習します。

具体的な事例として、人口減少時代においても、人口を着実に増加させている戸田市(埼玉県)の担当職員を招き、そのノウハウを講義いただきます。同市は2015年国勢調査で10.6ポイントの人口増加率となっています(全国第7位)。

さらに、マーケティングの前提には、政策形成能力が重要です。そこで参加者の政策形成能力を確認してから、公共マーケティングの講義に入り、講義とワークショップを通じて習得していきます。

時節柄ご多忙の時期とは存じますが、この機会に関係者の方々のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

(12:30から受付)

日 時：平成31年2月21日(木) 13:00～17:00
2月22日(金) 10:00～16:00

講 師：関東学院大学 法学部 牧瀬 稔氏
地域創生学科 准教授

事例発表：埼玉県戸田市(戸田市政策研究所) ご担当者

会 場：NOMA ホール(日本経営協会内専用教室)
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)

受講料：会員(1名) 29,000円 } 31,320円
(参加料) 消費税 2,320円
一般(1名) 32,000円 } 34,560円
消費税 2,560円

申込方法：①FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
・お申込みは開催日の3営業日前までお願いいたします。
・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。

入金方法：参加料は、請求書にもつぎ銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。



お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

東京本部 公務研修グループ

〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

URL <http://www.noma.or.jp>

▶プログラム◀

2月21日(木) 13:00 ~ 17:00	1. 公共マーケティングに必要な政策形成能力の確認 ①政策の定義 ②政策形成サイクルの意味 等	13:00~17:00	
	2. 公共マーケティングの歴史と動向 ①民間企業におけるマーケティングと自治体におけるマーケティング ②公共マーケティングの歴史 ③右肩上がりと右肩下がりでの公共マーケティング ④公共マーケティングの事例 ⑤正しい公共マーケティングの視点 等		
2月22日(金) 10:00 ~ 16:00	3. 【自治体事例発表】 戸田市におけるマーケティングの視点 戸田市政策研究所 ご担当者様 戸田市(埼玉県)は、現在、約13.9万人の自治体になります。同市は人口減少時代においても、着実に人口を増加させています。もちろん同市が首都圏に位置しているという好条件がありますが、首都圏に位置していても人口が減少している自治体は多々あります。人口が増えるには、それなりの理由があります。今回は、マーケティングの視点を中心に講義をいただきます。この視点は、他自治体にとっても移転可能な内容と考えます。なお、戸田市は2015年国勢調査で10.6ポイントの人口増加率であり(全国第7位)、増加した人口は13,071人となっています(全国第15位)。	10:00~16:00	
	4. 地域ブランドの創出と展開 ①地域ブランドとは何か ②地域ブランドは何を目指すのか ③地域イメージ構築の必要性 ④顧客視点の戦略性 ⑤地域ブランド成功のヒント 等		
	5. シティセールス、シティプロモーションの潮流 ①シティプロモーションの歴史 ②シティプロモーションとは何か ③シティプロモーションの基本的視点 ④活発化するシティプロモーション ⑤シティプロモーション成功のヒント 等		
	6. まとめ・質疑応答		
	※上記は案であり、多少の変更はあり得ます。また、適宜、講師がかかわった政策づくりの具体的な事例を紹介していきます。		

講師紹介

まさせみのる

牧瀬 稔 氏 関東学院大学 法学部 地域創生学科 准教授

法政大学大学院博士課程修了。博士(人間福祉)。民間企業、横須賀市都市政策研究所、財団法人日本都市センター研究室を経て、2006年より、財団法人地域開発研究所研究部勤務となる(2013年4月より、一般財団法人地域開発研究所に名称変更)。そのほか、法政大学大学院公共政策研究科兼任講師、関東学院大学法学部非常勤講師などを兼ねる。

公的活動としては、戸田市、春日部市、東大和市、羽村市、新宿区、鎌倉市などの政策アドバイザーに加え、有識者委員として、加西市総合計画審議会委員(会長)、西海市まち・ひと・しごと総合戦略策定審議会委員(会長)、加西市元気なまちづくり市民会議委員(会長)、内閣府「『家族・地域のきずな』の取り組みに関する研究会」委員など多数。著書に『条例探訪—地域主権の現場を歩く—』(時事通信社・単著)、『政策開発の手法と実践』(東京法令出版・編著)など著書多数。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60011980 『戦略的公共マーケティング講座』参加申込書

※NOMA記入

--	--	--	--	--	--	--	--

31.2/21~22

会員 一般(該当欄にレ印)

役所名		電話	()	内線	<ご連絡担当者>
		FAX	()		所属
所在地	〒				フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

③がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要

(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)